連携だより

平成28年

9 月号

平成28年9月1日発行

独立行政法人 国立病院機構

呉医療センター・中国がんセンター
地域医療連携室

〒737-0023 広島県呉市青山町3-1
TEL 0823-22-3816
FAX 0823-32-3070

URL <http://www.kure-nh.go.jp/>

E-mail renkei@kure-nh.go.jp

循環器内科紹介

心臓センター
循環器内科
杉野 浩

呉地域の開業医の皆様、日頃より大変お世話になっております。呉医療センター・中国がんセンター循環器内科の杉野です。

昨今、医療の各分野で「チーム医療」の重要性が指摘されております。このことは、循環器領域では特に重要といえます。当センターでは広島県下でも非常に早い段階で「心臓センター」を立ち上げ、循環器内科・心臓血管外科の強い連携を維持しております。循環器の入院患者さんは、5B病棟という同じフロアで管理され、週一回、循環器カンファレンスを施行し、循環器の入院患者さんの情報を両科で共有できるシステムとなっております。

また当直も「心臓センター」として他分野から独立しており、24時間、365日体制で循環器系の緊急対応を行っております。各医療機関の皆様と当院循環器専門医師が循環器疾患の救急対応を迅速かつ適切におこなうために、平成27年より**直通電話(070-6911-3113)**を開設しております。救急患者の受け入れ依頼、循環器疾患の相談を**循環器疾患専門医がダイレクトに24時間対応**させていただきます。病院代表電話を経由するより、迅速かつ直接お話し出来ますので、遠慮なくご用命下さい。

循環器内科・心臓血管外科共に、広島大学などから、充実したスタッフの派遣を受けており、この地域の循環器診療に責任を持って当たれる体制となっております。

開業医の皆様、循環器系でお困りの患者さんがいらっしゃいましたら、遠慮なくご紹介下さい。また、当科より地域連携パス等での連携をお願いすることもあろうかと思いますが、何卒宜しくお願い申し上げます。

左記グラフは近年の施術件数推移を示しています。

皆様方のご支援により、平成27年度の治療件数は大幅に増加しました。

呉心臓センター 循環器内科

杉野 浩 松田 守弘 岡 俊治 市川 織絵 木下 晴之 下永 貴司
湯浅可奈子 原田 崇弘 田中 克尚

心臓血管外科

高崎 泰一 濱石 誠

消化器内科（膵胆道疾患診療）紹介

消化器内科
山口 厚

当科における膵胆道疾患診療の現状と最近の話題です。膵胆道疾患は、主に私、山口厚が担当し、後期研修医の（飯尾、西村、隅田、高砂、宮迫）と診療にあたっています。当科の担当は、内視鏡的胆管結石治療、癌による閉塞性黄疸に対する内視鏡的・経皮的治療、切除不能膵胆道癌に対する抗癌剤治療、また診断です。内視鏡治療は、外科的治療に比べて低侵襲であり、現在では主流となっています。内視鏡はつらいイメージですが、鎮静薬・鎮痛剤を適切に使用することにより、苦痛なく治療が行えます。この処置に関する話題としては**ダブルバルーン内視鏡①**を用いた胆道治療です。胃全摘術や膵頭十二指腸切除後は、空腸を使って再建術を行います。胆道への距離が長く走行も複雑なため、これまでは治療が困難でした。そこでダブルバルーン内視鏡という小腸用の長い内視鏡を用いることにより、胆道への到達率・処置の成功率が格段に改善されました。開腹手術を回避できるメリットがあり、当科でも積極的に行っています。次に膵臓癌に対する抗癌剤治療です。膵臓癌は各種癌の中で、最も予後の悪い疾患です（2番目に悪いのは胆道癌）。このため発見時に既に転移していることも多く、その際は抗癌剤治療が選択されます。2000年に**ジェムシタビン**が使用可能となり、その後も**エスワン**、**FORFIRINOX**、**ナブパクリタキセル**が使用可能となりました。予後の改善や症状緩和に貢献しています。最後に1番ホットな話題です。膵臓癌を、根治できる早期の段階②で発見する試みです。リスクのある方を中心に、定期的にMRIやCTなどの画像検査を行うことで、早期に発見する試みです（半年に1度、MRIを中心）。リスク因子は、**膵臓に水のたまりができる膵のう胞・粘液のたまる膵管内乳頭粘液性腫瘍（IPMN）③**（これら自体の多くは良性）、慢性膵炎、膵癌の家族歴、糖尿病の新規発症・悪化（特に注意）、また糖尿病・肥満・喫煙・飲酒の複数の保有です④。皆様ご存じの様に、腹部USの膵癌検出率は低値です。リスク因子のあるかたにUSのみでなく1度MRI（もしくはCT）を勧めてみてはいかがでしょうか。

内視鏡治療・抗癌剤治療は、日々発展しています。今後は、癌の早期発見が課題と思われます。

①ダブルバルーン内視鏡

②早期の膵癌

③膵管内乳頭粘液性腫瘍（IPMN）

④膵癌のリスクファクター

リスクファクター	リスク
膵臓癌の家族歴	13倍
遺伝性膵癌症候群*	4.7倍
糖尿病	1.8~2.1倍
喫煙	2~3倍
肥満	BMI 30以上 で1.8倍
慢性膵炎	4~8倍
膵嚢胞(IPMNも含む)	20~22倍

消化器合同オープンカンファレンス

日時 平成28年 **9月7日 (水)** 19:00~

場所 呉医療センター・11階大会議室

演題 「肝・胆・膵及び上部下部消化管を対象疾患とし、
画像診断から手術・病理診断まで担当各科で検討」

地域医療研修センター

日時 平成28年 **9月12日 (月)** 18:30~19:30

場所 呉医療センター・地域医療研修センター第1. 2

演題および講師 演題：「わが国における新薬アクセス制度について」
副題：「拡大治験（日本版コンパッショネートユース制度）
と患者申出療養を中心に」

国立がん研究センター 企画戦略局長／
同 中央病院 副院長 藤原 康弘先生

地域医療研修センター 定期講演会

日時 平成28年 **9月21日 (水)** 19:00~

場所 呉医療センター・地域医療研修センター第1. 2

演題および講師 「肝細胞癌の現況とその治療」

呉医療センター 内科系診療部長 高野 弘嗣先生

救急外来へのご紹介について

救急車で搬送する患者さんのご紹介は、救命救急センター医師が症状等を直接お伺いさせていただきますので、「救急外来受付」まで電話でご連絡いただきますようお願い申し上げます。

平日 昼間 8:30~17:15 0823-22-3111

土・日および夜間 17:15~8:30 0823-23-1020

診療所及び病院から当日緊急にご紹介された患者さん（紹介状持参）の受診対応について

1) 一般外来への紹介

原則、無条件で当日に一般外来診療科ないし救急外来での診察を行います。もし、一般外来担当医が要緊急性あるいは長時間待っての診察となると判断した場合は、担当外来看護師が患者に直接説明し、救急外来診察へ切り替えます。

2) 救急外来への紹介

即時対応します。

0823-22-3816 (直通電話)

0823-32-3070 (FAX)

PETだより (No.15)

- ・今回から数回にわたって悪性リンパ腫についてお話します。
- ・悪性リンパ腫は血液の悪性腫瘍で、以前は欧米に多い疾患でしたが日本でも増加傾向にあります。
- ・血液の腫瘍ということで、体中のどこにでも腫瘤を形成します。このため患者さんは当初、その腫瘤が出来た場所に応じて、脳外科、皮膚科、眼科、耳鼻科、産婦人科、泌尿器科、整形外科、消化器科、呼吸器科など、様々な診療科を受診されます。
- ・そこでCTなどの画像診断が行われ、我々放射線診断医が悪性リンパ腫を疑うことになるのですが、画像診断に長けている我々にとっても、たまに思いもよらない場所に腫瘤を形成し驚くことがあります。
- ・また悪性リンパ腫の腫瘍は、既存の正常構造を壊すことなく保ちながら進展していくことも多いため、正常構造と見分けが難しい場合もあります。
- ・このような場合にPETがその威力を発揮します。

予約は当院の地域連携室を通してお願い致します。

放射線科 豊田 尚之

図説明

図A

図B

70歳代女性、悪性リンパ腫。図A：PET-CTで右房近傍にFDGの集積を認める（白矢印）。図B：造影CTでも同部に腫瘤を認める（白矢印）。単純CTでは同定困難な上、造影CTでも一見、見過ごしそうになる。なお上記画像は若干撮影時期のずれがあります。

がんサロンのご案内

日時：9月9日（金）
14：00～15：00

場所：外来棟4階
地域医療研修センター
第1・2研修室

内容：「あなたの思いが医療やケアに
反映されるために」
～私の心づもりシートの活用～

講師：がん看護専門看護師 面谷 秀子

乳がんサロン

日時：9月13日（火）
14：00～15：00

場所：外来棟4階
地域医療研修センター
第3研修室

内容：「乳がんの放射線治療」

講師：放射線腫瘍科 科長
幸 慎太郎 医師

わが国における新薬アクセス制度について

拡大治験(日本版コンパッショネートユース制度)と患者申出療養を中心に

『拡大治験』とは人道的見地から実施される治験
(日本版コンパッショネートユース制度)とも呼ばれ、
生命に関わる疾患や身体障害を引き起こす恐れのある疾患で
他に治療法のない患者に対して未承認薬を提供する制度です。

日本でも動き出した『拡大治験』と『患者申し出療養制度』を中心
に新薬アクセス制度をわかりやすく解説していただきます。

座長 呉医療センター・中国がんセンター
臨床研究部長・呼吸器外科科長
山下 芳典

講師 国立がん研究センター 企画戦略局長
/ 同 中央病院 副院長

藤原 康弘 先生

日時 2016年 9月 12日 (月) 18:30~19:30
場所 呉医療センター・中国がんセンター
管理棟4F 地域医療研修センター1・2

- * 臨床試験に関与するスタッフは、ご参加ください。
- * セミナー参加者には受講証明書を発行致します。この受講証番号は倫理審査申請時に必要です。

◆当講演会は、院内外を問わず、医療関係者すべての方を
対象とさせていただきます。お気軽にご参加ください。

肝細胞癌の現況とその治療

日時 2016年 9月 21日 (水) 19:00～

場所 呉医療センター・中国がんセンター
管理棟4F 地域医療研修センター1・2

◆ **座長** 呉医療センター・中国がんセンター
消化器内科医長 河野 博孝

◆ **講師** 呉医療センター・中国がんセンター
内科系診療部長

高野 弘嗣

肝細胞癌の原因の約7割はB型肝炎及びC型肝炎に起因しているが、肝炎治療の進歩に伴い、肝炎に起因する割合は徐々に減少しつつある。
肝炎治療と肝癌治療の現状について治療成績も含めて解説します。

◆当講演会は、院内外を問わず、医療関係者すべての方を対象とさせていただきます。お気軽にご参加ください。

第78回

「がんサロン」のお知らせ

内容 あなたの思いが医療やケアに
反映されるために
～私の心づもりシートの活用～

講師 がん看護
専門看護師 面谷 秀子

日時 平成28年9月9日(金)
14:00～15:00

場所 呉医療センター外来棟4階
地域医療研修センター第1.2

※ 申し込み 不要

院内外問わず、どなたでも参加は自由です。

お問い合わせ

呉医療センター・中国がんセンター がん相談支援センター
☎ 0823(24)6358 (直通)

第12回

「乳がんサロン」のお知らせ

乳がん患者さんとその家族のためのサロンです。
お気軽にご参加ください。

勉強会後におしゃべりもませんか。

内容 乳がんの放射線治療

講師 放射線腫瘍科 幸 慎太郎 先生
科長

日時 平成28年9月13日(火)
14:00~15:00

場所 呉医療センター 外来棟4階
地域医療研修センター第3

院内外問わず、どなたでも参加できます。
お気軽にお越しください。

お問い合わせ

呉医療センター・中国がんセンター がん相談支援センター
☎ 0823(24)6358 (直通)

9月の時間外 研修会/勉強会

【講師先】

独立行政法人国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター 管理課 院務係（敬請企画）
広島県呉市青山町3番1号/TEL.0823-22-3111/「e-mail」: http://www.rur-oh.go.jp/

研修会名	日 時	場 所	講 師 ※敬称略	担当部署	院外参加	対象職種
医療安全研修会 「医療事故調査制度の概要と広島県の現状について」	9月2日 (金) 18:30~19:30	地域研修センター1・2	広島県医師会 常任理事 渡邊 弘司	医療安全管理部	院内向け	全職種
消化器合同オーブンカンファレンス 胆・肝・膵及び上部消化管を対象疾患とし、画像診断から手術・病理診断まで担当各課で検討。	9月7日 (水) 19:00~	11F大会講室	呉医療センター・中国がんセンター 消化器内科 外科 放射線診断科 病理診断科	消化器内科	○	全職種
院内内視鏡セミナー 「内視鏡治療・処置（胆・膵）」	9月9日 (金) 18:00~19:00	地域研修センター1・2	呉医療センター・中国がんセンター 消化器内科医長 山口 厚	消化器内科・管理課	院内向け	初期研修医 看護師 コメディカル
臨床研究セミナー 「わが国における新薬アクセス制度について」 — 瓶大治 謙（日本脳コンパッサネットユース制度）と患者申出薬審を中心に—	9月12日 (月) 18:30~19:30	地域研修センター1・2	国立がん研究センター 企画戦略局長 / 同 中央病院 副院長 藤原 康弘	地域連携室・管理課	○	全職種
コメディカルのお薬勉強会 「消毒薬について」	9月12日 (月) 18:00~19:00	11F大会講室	呉医療センター・中国がんセンター 薬剤部 前田 龍人	薬剤部	院内向け	看護師 助産師 コメディカル
第54回 呉糖尿病勉強会 「糖尿病患者の災害時対策」	9月20日 (火) 19:10~20:40	地域研修センター1・2	NPO法人西東京糖尿病病研究会 （臨床補完医療ネットワーク）理事長 イムス三芳総合病院 内分泌・代謝センター長 貴岡 正史	第一三共株式会社 小野薬品工業株式会社 内分泌・糖尿病内科	○	医師（初期研修医含む） 看護師 コメディカル
地域医療研修センター定期講演会 「肝細胞癌の現状とその治療」	9月21日 (水) 19:00~	地域研修センター1・2	呉医療センター・中国がんセンター 内科系診療部長 高野 弘嗣	地域連携室・管理課	○	全職種
第5回 TC SA 「救急領域における栄養管理」 「口腔ケアについて」	9月26日 (月) 18:00~19:30	地域研修センター1・2	呉医療センター・中国がんセンター 救命救急センター部長 岩崎 泰昌 歯科・口腔外科	栄養管理室	○	全職種
BLS（一次心肺蘇生法） 「CPR（心肺蘇生）」 「AED（自動体外式除細動機）」	9月26日 (月) 17:45~19:05	呉医療技術研修センター	呉医療センター 副院長/中央手術部長 森脇 克行	呉医療センター 蘇生教育チーム	院内向け	全職種
第111回 呼吸ケアオープンセミナー 「血液ガス分析から分かること—その1— 呼吸機能の評価（酸素と換気）」	9月27日 (火) 18:00~19:00	11F大会講室	呉医療センター・中国がんセンター 救命救急センター部長 岩崎 泰昌	呉医療センター 呼吸ケアチーム	院内向け	研修医・看護師 理学療法士 臨床工学士
第111回 呼吸ケアオープンセミナー 「血液ガス分析から分かること—その2— 酸塩基平衡の評価（アシドーシス、アルカローシス）」	9月28日 (水) 18:00~19:00	地域研修センター1・2	呉医療センター・中国がんセンター 救命救急センター部長 岩崎 泰昌	呉医療センター 呼吸ケアチーム	院内向け	研修医・看護師 理学療法士 臨床工学士

自己研鑽で専門性を高めましょう！

〒737-0023 広島県呉市青山町3-1-1 地域医療連携室
独立行政法人 国立病院機構
呉医療センター・中国がんセンター
 中野 喜久雄 清水 洋祐
 森下 早苗 河野 由佳
 折本 陽一
 TEL: (0823) 22-3816